

男女共同参画の 推進事業者表彰

佐久市

佐久市は9日、性別にとらわれない働き方の実現に取り組んだ市内の「男女共同参画推進事業者」の表彰式を市内で開いた。女性向けセミナーや子ども運動指導に取り組む「笑楽穂（えがお）」、佐久大などを運営する「学校法人佐久学園」、真空ポンプ製造などの「榎山工業」の3事業者に表彰状が贈られた。



男女共同参画推進事業者の表彰状を持つ（右から）佐藤さん、佐久大学長の堀内ふきさん、榎山工業総務部長の神津瑞人さん

2018年(平成30年)2月10日 土曜

笑楽穂は佐藤志穂さん(40) 佐久市長土呂が運営、個人事業主が表彰されるのは初という。佐藤さんは仕事と生息を題材にしたセミナーを開き、市内の保育園や子育てサロンで運動指導をして子育て世代を支援している点などが評価された。

佐久学園は仕事と子育ての両立の支援などに取り組んだ点などが、榎山工業は育児や介護休業が取得しやすい職場環境を目指した点などが、それぞれ評価された。

佐藤さんは「周囲の支援があり、ここまで来ることができた。今後は、女性起業家に向けた講習会なども開いていきたい」と話していた。

男女共同参画を推進

佐久学園 榎山工業 笑楽穂



9日に行った表彰式

佐久市は、男女共同参画の取り組みを積極的に行っている佐久学園 岩村田、榎山工業 根々井、笑楽穂（えがお） 長土呂の3事業所を新たに表彰した。平成26年から行っており、これで表彰を受けたのは15事業所になった。

佐久大を運営する佐久学園（盛岡正博理事長）は、女性の管理職

登用や、仕事と家庭の両立ができるサポート体制を整備。堀内ふき学長は「男性も育児休暇を取りやすい環境づくりを進めている」という。

榎山工業（榎山宏社長）は、出産や育児による休業前後に仕事復帰への相談やアドバイスをしているほか、子どもが18歳になるまで家族手当を支給。今後は、60歳以上の再雇用も進めていきたいとしている。

笑楽穂（佐藤志穂代表）は、ベビータンク教室や笑いヨガ、女性向けのセミナーを行っている。佐藤さんは、「受賞を励みに育児と仕事の両立を目指す女性の力になりたい」と話す。

佐久新聞

2018年(平成30年)2月23日(金)